

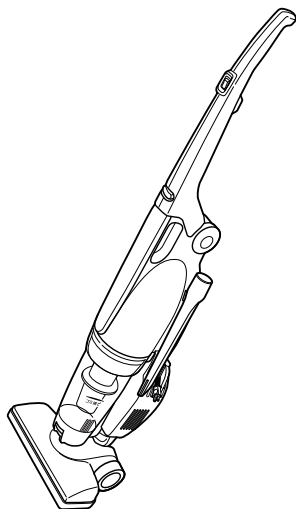
感動をデザインします

TWINBIRD

pdf版

スティック型クリーナー

TC-4334 取扱説明書



このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。この取扱説明書をよく読んでから使用してください。不適切な取扱いは事故につながります。この取扱説明書は必ず保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1・2
各部の名称と使いかた	3・4
すき間ノズルを使ったお掃除	5
ゴミの捨てかた	6
お手入れのしかた	7・8
こんなときは	9
アフターサービス	10
仕様	

RX0208C

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。

この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用することができます。

- 1 お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。
- 2 お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件を一緒に付す必要があります。
- 3 お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表示、使用条件を厳守する必要があります。

このコンテンツはWeb上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

警告

分解禁止 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火・感電したり、異常動作し、けがをすることがあります。

ぬれ手禁止 電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。
感電の原因になります。

禁止 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。
回転ブラシに巻き込ませたり、傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止 電源コードを回転ブラシに巻き込まないでください。
コードの損傷により感電することがあります。

接触禁止 回転ブラシに手を触れないでください。
手などをけがをすることがあります。特にお子様にはご注意ください。

禁止 水洗いや風呂場での使用はしないでください。
水場での使用禁止
感電する場合があります。

禁止 引火性のあるものや、火の気のあるものをそばで使用しないでください。また、それらのものを吸わせないでください。
(灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、火の消えていないたばこなど)
爆発や火災の原因になります。

禁止 定格15A以上・交流100Vのコネクセントを単独で使ってください。
コンセントの単独使用
他器具と併用すると分岐部分が過熱して発火することがあります。また、火災・感電の原因になります。

15A以上 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

強制 電源プラグのほり等は定期的にとってください。
電源プラグにほり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

注意

発火注意 火気に近づけないでください。
排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。また本体の変形によるショート・発火の原因になります。

禁止 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端プラグをの電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

禁止 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁止 水や、タービンブラシにつまりそうなものや、先のとがったものを吸わせないでください。
(ガラス・カミソリ・押しピン・針など)
過熱による本体の変形・発火及びフィルターの破損・故障の原因になります。

禁止 吸込口をふさいで長時間運転しないでください。
過熱による本体の変形の原因になります。

強制 電源プラグは、電源スイッチを「OFF」にして差し込んでください。
モーターの回転の反動で本体が倒れてけがや、床面を傷つける原因になります。

強制 電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行ってください。
コード巻き込み 押すボタン
プラグがあたってけがをすることがあります。

禁止 収納状態でハンドルを持ち運ばないでください。
本体が回転・落下してけがや、床面を傷つける原因になります。

禁止 炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところで保管しないでください。
本体が変形したり、ショートによる発熱でやけどや発火の原因になります。

ご注意とお願い

本体を倒した状態で本体を左右にふらないでください。
床面を傷つける恐れがあります。

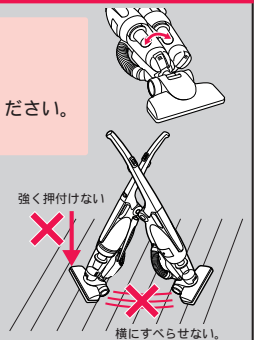
タービンブラシを床に強く押しつけたり、横にすべらせて掃除しないでください。
タービンブラシの移動により床面に光沢の差が出る場合があります。

万一光沢の差がでたら...

水を含ませてからしぼった布で床面の汚れを拭き取った後、市販の床用ワックスを薄く塗り乾燥させてください。(床用ワックスの取扱い方法をよく読んでお使いください。)

市販の床用ワックスで取れない場合は自動車のワックス(コンパウンドの入っていないもの)をお使いください。その際ワックスがけをした床面が大変すべりやすくなりますので余分なワックスは必ず拭き取ってください。

自動車のワックスは研磨剤(コンパウンド)の入っていないものをお使いください。



各部の名称と使いかた

このクリーナーは家庭用です。業務用やお掃除以外の目的には使わないでください。

〔本体正面側〕

電源スイッチ
ON側を押すと電源が入ります。

ハンドルボタン

取っ手

本体

スポンジフィルター

メッシュフィルター
サイクロン筒
インナーカップ
ダストカップ

延長パイプ

ブラシカバー
ブラシカバーの溝にコインを入れて回すと、ブラシカバーの開閉ができます。

〔本体背面側〕

コード掛け
お掃除中、電源コードが足元にまわりつくのを防ぐために、電源コードをコード掛けにはさみこんでください。

すき間ノズル

赤マーク
黄マーク

コード巻き込みボタン
電源プラグを持って、コード巻き込みボタンを押してください。

回転ブラシについて
ホットカーペット、毛足の長いじゅうたんや毛の密度の高いじゅうたんなど、じゅうたんの種類によっては、回転ブラシの回転が止まる場合があります。

収納状態

使いかた

1. 本体とタービンブラシを接続します。



タービンブラシのはずしかた
吸込口着脱ボタンを押しながら引き抜きます。

2. ハンドルを起こします。

ハンドルは「カチッ」と音がするまでゆっくり起こします。

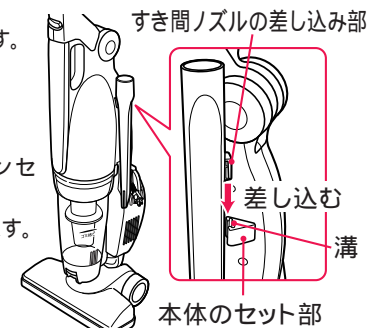


ハンドルのたたみかた
たたむときは、ハンドルボタンを押しながらハンドルを本体後方へたおします。

3. すき間ノズルをセットします。

本体のセット部の溝にすき間ノズルの差し込み部を差し込みます。

すき間ノズルのはずしかた
ひねらず、上方向に引き抜いてください。



4. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

5. スイッチを入れます。



上手な掃除のしかた

フローリング
床目によって軽く動かしましょう。

じゅうたん
まずは一定方向に往復し次に直角の方向に動かしましょう。

そして最後に隅のおそうじを

たたみ
たたみの目によって、ゆっくりと軽く動かしましょう。

△注意 タービンブラシを床面に強く押し付けしないでください。床を傷めることがあります。

すき間ノズルを使ったお掃除

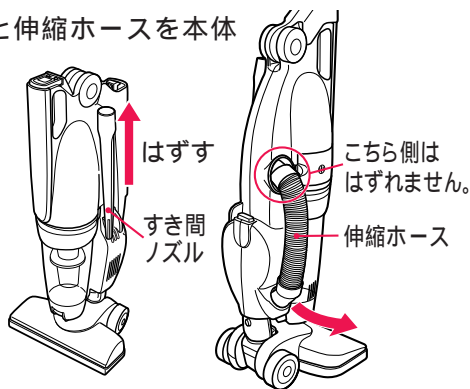
1. ハンドルをたたんですき間ノズルと伸縮ホースを本体からはずします。

ハンドルを起こした状態では倒れやすいため、ハンドルをたたんでご使用ください。けがをする恐れがあります。

2. すき間ノズルを伸縮ホースの先端へしっかりと差し込んでください。

すき間ノズルを取りはずして伸縮ホースでの吸い取りもできます。

天井など高い所を掃除するときはすき間ノズルと伸縮ホースの間に延長パイプを取付けてご使用ください。

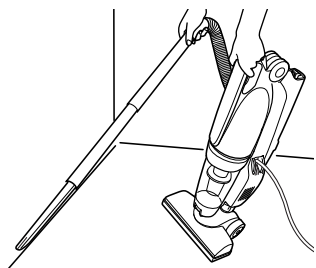


△注意

すき間ノズルや延長パイプは本体の吸込口に直接差し込みません。



3. 本体の取っ手を持ってご使用ください。



△注意

たたんだ状態でハンドルを持って、お掃除したり本体を持ち上げないでください。手をはさんだり、本体が落下してけがをしたり、床やクリーナーを破損することがあります。床やじゅうたんに強く押し付けると床やじゅうたんを傷めることがあります。ホースはむりに曲げたり引っ張ったりしないでください。ホースの変形や、破れ、故障の原因になります。

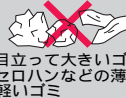
ご注意とお願い



一度に多量のゴミ、15mm角以上の目立って大きいゴミ、セロハンフィルムなど薄いゴミを吸わせないでください。



細かく砕かれた多量の紙くず



目立って大きいゴミやセロハンなどの薄くて軽いゴミ

吸込口やゴミの通り道にゴミが詰まったり、はり付いたりして、ゴミを吸込むことができなくなります。一度電源を切り、詰まったゴミを捨ててからお掃除を続けてください。



灯油、ガソリン、タバコの吸殻などを吸わせないでください。火災の原因になります。



ゴミは早目に捨ててください。



衛生面から、お掃除のつごゴミを捨てることをおすすめします。

ゴミの捨てかた

ゴミは、こまめに捨ててください。特にメッシュフィルターへのゴミの付着は吸引力の低下や、モーターの故障の原因になります。

ゴミを捨てるときは必ずスイッチを「切」にしてください。

ゴミ捨てラインを超え、メッシュフィルターにゴミが付着すると吸引力が低下します。

ゴミの種類により、ゴミ捨てラインまでゴミが溜る前でもメッシュフィルターにゴミが付着し、ゴミ捨てが必要になる場合があります。

ダストカップに溜まったゴミの捨てかた

1. ダストカップ着脱レバーを押しながらはずします。



2. サイクロンカップを取りはずします。

サイクロンカップ

3. ゴミを捨てます。



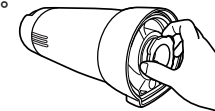
メッシュフィルターに付着したゴミの捨てかた

1. サイクロン筒とメッシュフィルターを回してはずします。

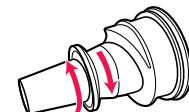


サイクロンカップの中に溜まったゴミの捨てかた

1. ダストカップからサイクロンカップを取り出します。



2. サイクロンカップのサイクロン筒とインナーカップを回してはずします。



3. ゴミを捨てます。

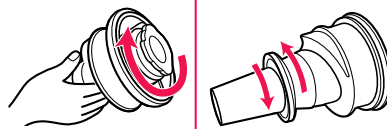


2. ゴミを落とします。歯ブラシなどを使うと便利です。



サイクロンカップの組立てかた

1. サイクロン筒とメッシュフィルターを回して閉めます。
2. サイクロン筒とインナーカップを回して閉めます。



ダストカップの取付けかた

1. ダストカップにサイクロンカップを取付けます。
2. 本体とダストカップを合わせます。ダストカップをフックに「カチッ」と音がするまで押し込みます。



ダストカップ
押し込む
フック
合わせる

お手入れのしかた... お手入れの際には必ず、本体のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

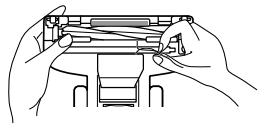
本体・タービンブラシ

製品の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。
 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取るときれいになります。
 シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

ダストカップ・サイクロンカップ ゴミで汚れたときなど

中に溜ったゴミを捨ててから水洗いをしてください。乾いた布でふいたあと、陰干して十分に乾燥させてから本体に取付けてください。

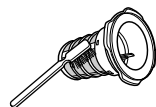
回転ブラシ... 糸くず・毛髪などがからみついたとき。(週1~2回程度お手入れしてください。)



通常のお手入れ
 回転ブラシに巻き付いたごみは、回転ブラシを手でゆっくり回しながら取り除いてください。

メッシュフィルター

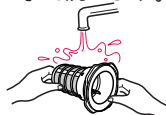
ゴミを落とします。



歯ブラシなどを使うと便利です。

汚れがひどいとき、または吸込力が低下したときは、ゴミを落としてからつぎのように水洗いしてください。

1. 水で洗います。
2. 陰干しで十分乾燥させます。

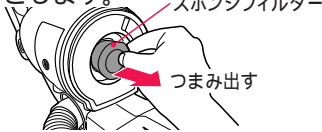


お願い

メッシュフィルターは洗濯機で洗わないでください。
 ヘアードライヤーや乾燥機などの熱風で乾燥させないでください。

スポンジフィルター... 吸込力が弱くなったときや、スポンジフィルターにゴミが付着しているときは、お手入れをしてください。

1. ダストカップをはずしスポンジフィルターをつまみ出してゴミを落とします。

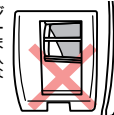
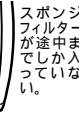
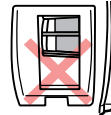


汚れがひどいとき、または吸込力が低下したときは、ゴミを落としてからつぎのように水洗いしてください。

1. 水で洗います。
2. 陰干しで十分乾燥させます。



2. もとのように取付けます。本体のふたをはずしてスポンジフィルターが奥まで入っていることを確認してください。

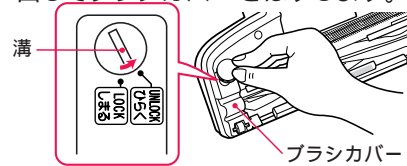


奥まで入っていない場合やななめに取付けた状態で使用すると故障の原因になります。

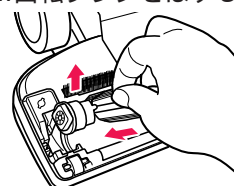
回転ブラシのお手入れ

糸くず、毛髪などがからみついたときは、下図の手順でお手入れしてください。

1. 本体からタービンブラシをはずして裏返し、ブラシカバーの溝にコインなどを入れ「ひらく」の位置まで回してブラシカバーをはずします。



2. 回転ブラシをはずします。



回転ブラシを持ち上げます。
 矢印の方向に引きます。

3. ごみを取り除きます。



回転ブラシの両端のごみを取り除いてください。
 汚れがひどい場合は、水洗いした後、乾いた布で水を拭き取り、陰干しして、十分に乾燥させてください。
 回転ブラシに注油しないでください。
 (樹脂が割れたりします。)

お願い

薬剤、漂白剤などは使用しないでください。
 毛の硬いブラシなどで洗わないでください。
 ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。

お願い

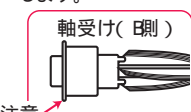
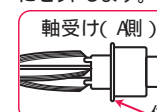
ブラシカバーを必ず閉めてからタービンブラシを本体に取付けてください。
 ブラシカバーの溝に爪を入れて回さないでください。
 けがをすることがあります。

4. 回転ブラシを取付ける。

軸受け(A側)を穴部にセットします。
 軸受け(B側)をセットします。
 (軸受けには左右の方向性がありますので逆向きには取付きません。)

軸受け(A側)を穴部にセットします。

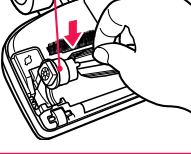
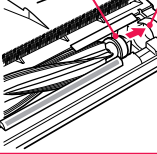
軸受け(B側)をセットします。



軸受け(A側)

軸受け(B側)

位置に注意

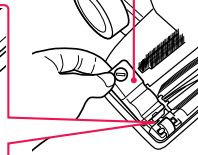
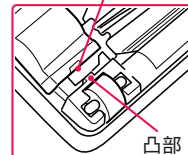


5. ブラシカバーを取付けます。

ブラシカバーの凹部をタービンブラシの凸部にかけてブラシカバーを取付けます。

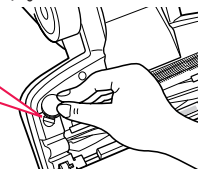
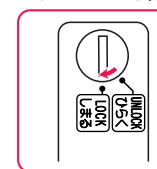
ブラシカバーの凹部

ブラシカバー



凸部

ブラシカバーの溝にコインなどを入れ「しまる」の位置まで回してブラシカバーを閉めます。



こんなときは

修理・サービスをお申し付けになる前に下記の点をお調べください。

こんなときは？	調べるところ	処 置
スイッチを入れても電源が入らない。	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
吸込力が弱くなった。	伸縮ホースの中にゴミがつまっていませんか？	つまったゴミを取り除いてください。
	ダストカップ内のゴミがゴミ捨てラインを超えていませんか？	ダストカップ内のゴミを捨ててください。
	メッシュフィルターやスポンジフィルターにゴミがつまっていませんか？	メッシュフィルター、スポンジフィルターのお手入れをしてください。
	ふたはしっかり閉じられていますか？	ふたをしっかりと閉じてください。
回転ブラシが回らない。回りにくい。	回転ブラシにゴミが巻き付いていませんか？	ゴミを取り除いてください。
	タービンブラシを床面から浮かしていませんか？ 薄いじゅうたんやマットなどで、吸いつきすぎていませんか？	床面にタービンブラシを置いてください。 (タービンブラシを床面から浮かせると、回転ブラシの回転が止まります。)
	伸縮ホースが本体からはずれていませんか？	確実に差し込んでください。
ゴミが排気口から飛び出す。	メッシュフィルター、スポンジフィルターは正しく取付けられていますか？	確実に取付けてください。
電源コードが巻き込めない。	電源コードが片寄って巻き込まれていませんか？	2~3mほど引き出して、もう一度巻き込んでください。
電源コードが引き出せない。	電源コードが絡んでいませんか？	無理に引き出さず、コード巻き込みボタンを押しながら「巻き込み」「引き出し」をくり返し行ってください。

アフターサービス

1.保証書

裏表紙に添付しています。
保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店から お受け取りください。
保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から 1年間です。

3.修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または当社「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理します。
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」までお申し出ください。

保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店が当社「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の最低保有期間

このスティック型クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後 6年です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

当社「お客様サービス係」にお問い合わせください。

性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様サービス係

☎ (フリーダイヤル) 0120- 33- 7455

FAX (0256) 93- 1077

お電話承り時間: 平日(月曜~金曜)午前時~午後5時
〒959-0292 新潟県西蒲原郡吉田町大字西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕 様

電 源	AC100V 50/ 60Hz
消 費 電 力	670W
吸 込 仕 事 率	130W
集 塵 容 量	1.1L
製 品 寸 法(約)	使用時 幅: 280× 奥行: 265× 高さ: 1070mm 収納時 幅: 280× 奥行: 295× 高さ: 660mm
製 品 質 量(約)	4.3kg(付属品含む) (本体 4.1kg)
電 源 コ ー ド	5.0m
付 属 品	タービンブラシ... 1 すき間ノズル... 1 延長パイプ... 2